

## ゲムシタビン療法

FN：－ 催吐性：軽

診断名：非小細胞肺癌

### ○投与スケジュール（1 コース 28 日間）

Day1、8、15（点滴）：ゲムシタビン（GEM） 1000mg/m<sup>2</sup>

### ○使用上の注意

- ・投与当日に白血球 2000 未満または、血小板 7 万未満の時は骨髓機能が回復するまでは投与を延期する。
- ・ゲムシタビン投与に 1 時間かけると毒性の増強あり。

### ○重大な副作用

間質性肺炎・肺線維症（発現率：1. 6 %（5 例；2 例死亡））

投与開始から発現までの日数：平均 34.2 日（21～61 日）

※投与前から間質性肺炎または肺線維症の既往を有する患者には慎重投与し、胸部 X 線で明らかで、かつ臨床症状のある間質性肺炎または肺線維症を有する患者には禁忌。